

2018年2月期 第3四半期決算 補足資料

2018年1月12日

自動車流通の変革に挑む
株式会社 IDOM

I. 決算概要

II. 出店の状況

III. 業績・財務の補足情報

IV. トピックス

会計基準に関する補足説明

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、2017年2月期 期末決算からIFRS(国際財務報告基準)の適用を検討しておりました。しかしながら、国内外の諸情勢やIFRSの適用に伴い発生を見込む費用が当社グループの利益に与える影響等を考慮し、延期することとしました。当面の間は適用を見送り、従来どおり日本基準での開示を継続してまいります。

I . 決算概要

第3四半期(累計)の主要項目

2017年2月期
3月－11月

2018年2月期
3月－11月

買取台数 135,783台 → 123,574台

卸売台数 78,860台 → 73,128台

小売台数 70,255台 → 93,114台

販管費(個別) 342.9億円 → 360.1億円

営業利益(個別) 40.0億円 → 52.1億円

営業利益(連結) 40.2億円 → 52.0億円

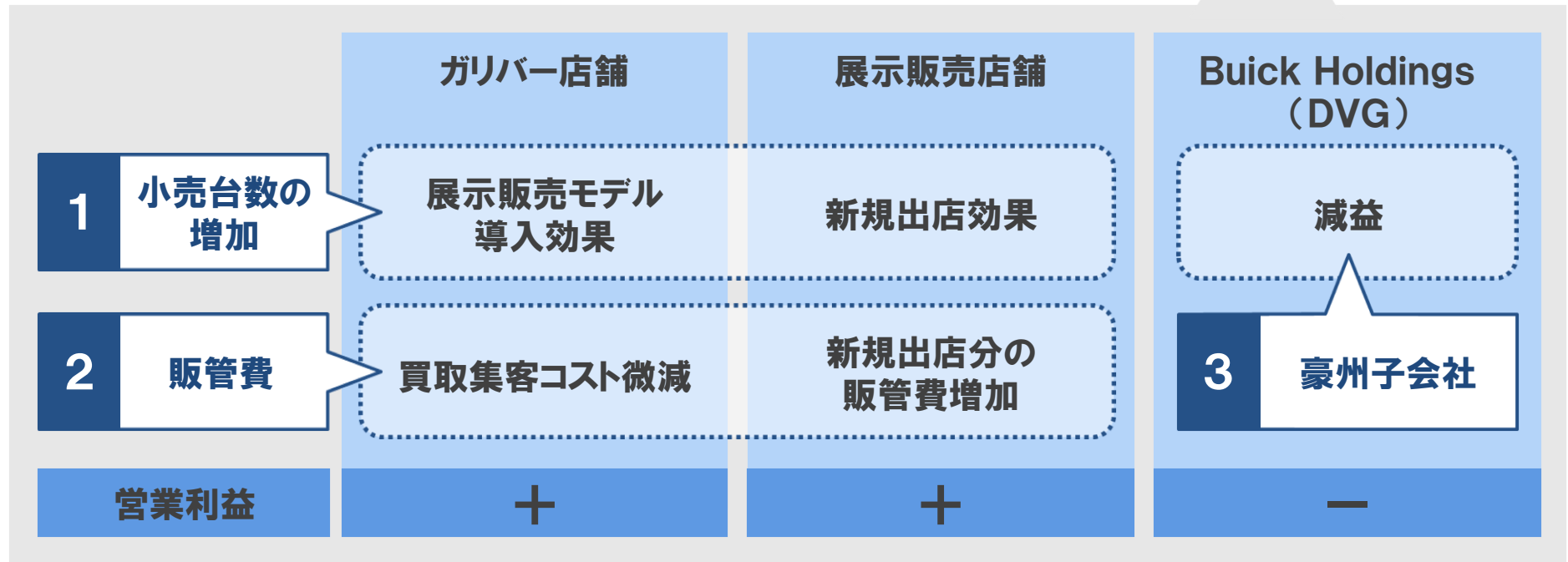
※買取台数、卸売台数、小売台数は、いずれも直営店における台数です。

[連結] 第3四半期(累計)の主な増益・減益要因

2017年2月期 第3四半期 [連結] 営業利益
実績 40.2億円

2018年2月期 第3四半期 [連結] 営業利益
実績 52.0億円

商品保証
引当金
見積変更
※



※保証付小売車両の見積精度の向上により、当第3四半期において保証引当金見積計算を変更。従来の方法と比べ、売上原価が3.5億円減少。

1 小売台数の増加 [個別]

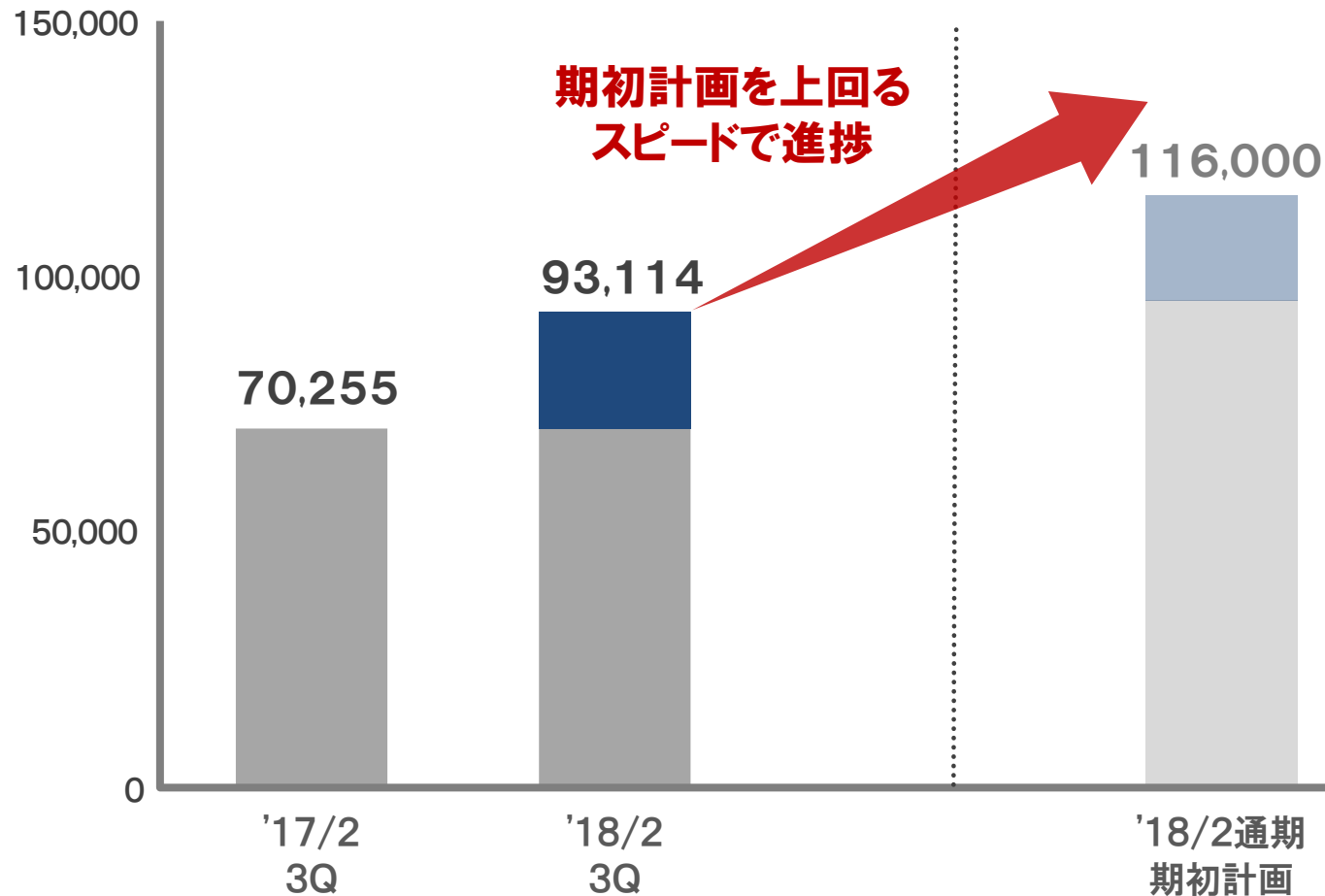
2 販管費 [個別]

3 豪州子会社 [連結]

全直営店舗の小売台数（9ヶ月累計）

（ガリバー店舗を含む全直営店での小売台数）

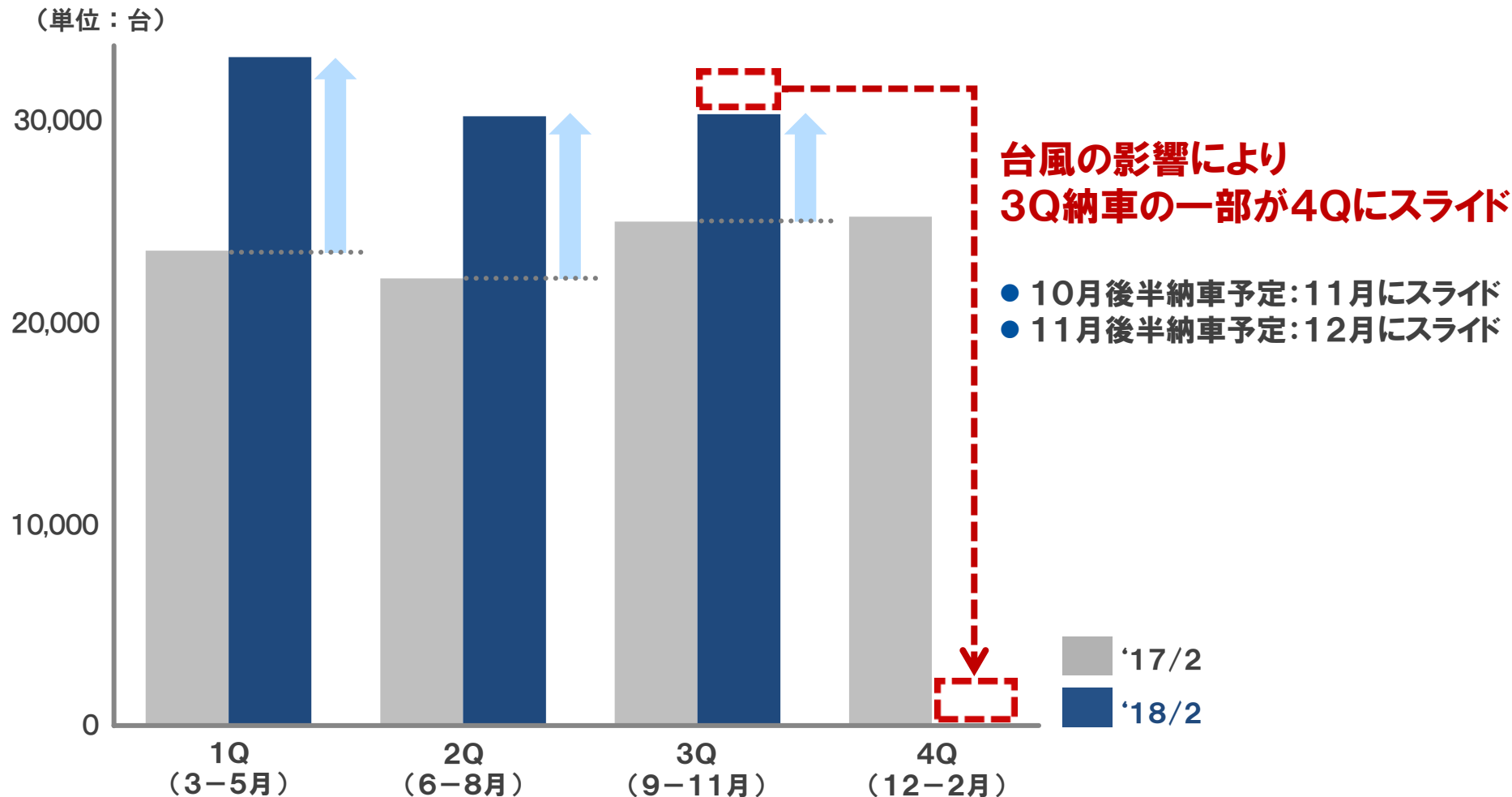
（単位：台）



小売台数の状況(四半期別)

1

全直営店舗の小売台数（四半期）



10月後半の土日に2回台風が上陸したことを受けて、全国的に納車が遅延。11月後半納車予定についても“玉突き”遅延が発生したが、12月～1月までに解消。

ガリバー店舗



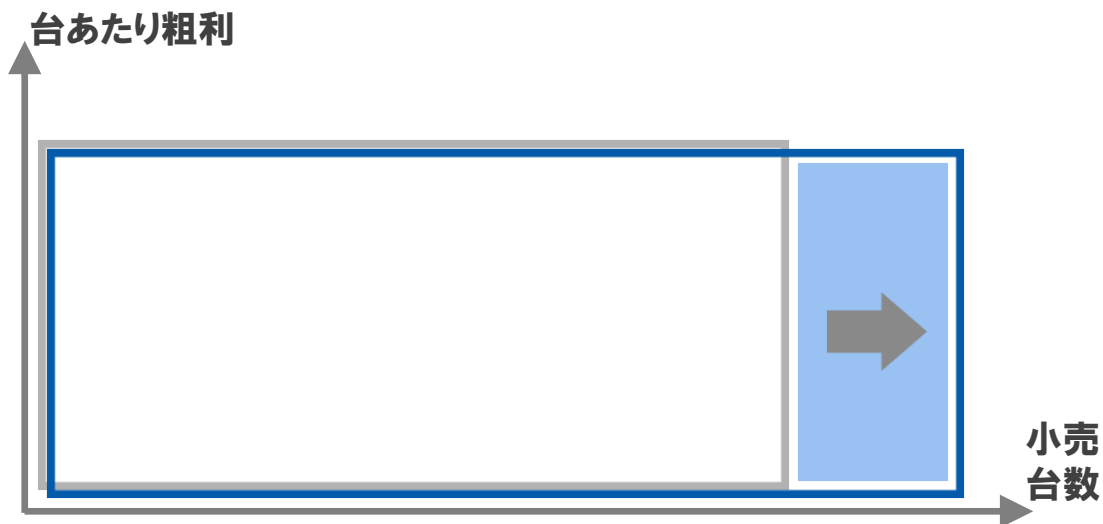
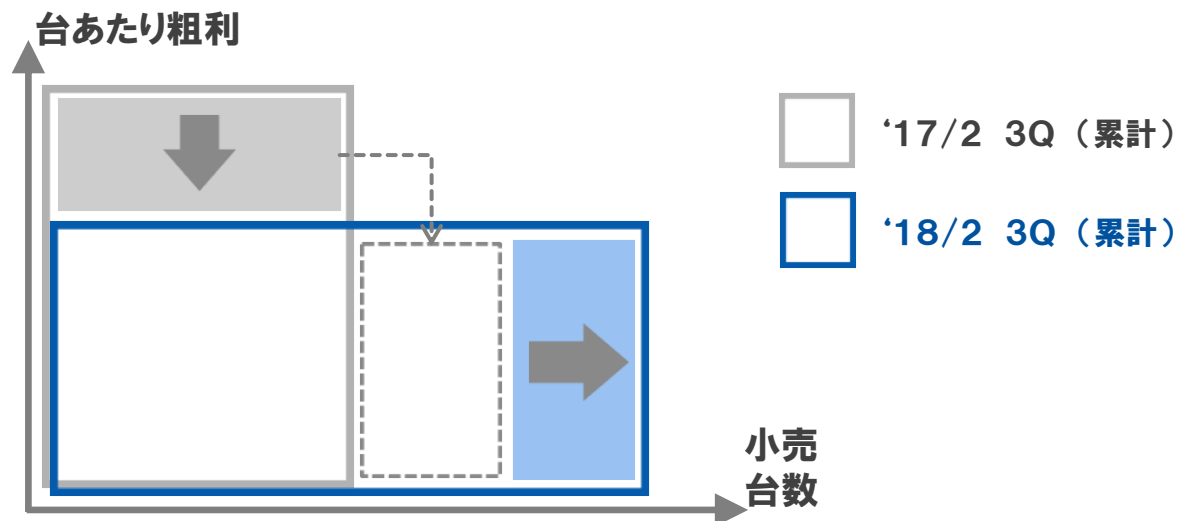
（従来の買取中心店舗）

- 8月末までに全対象店舗で展示販売を行うモデルへ転換

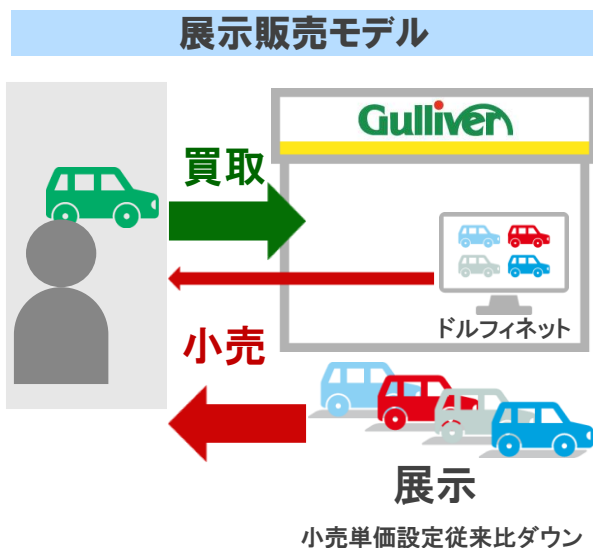
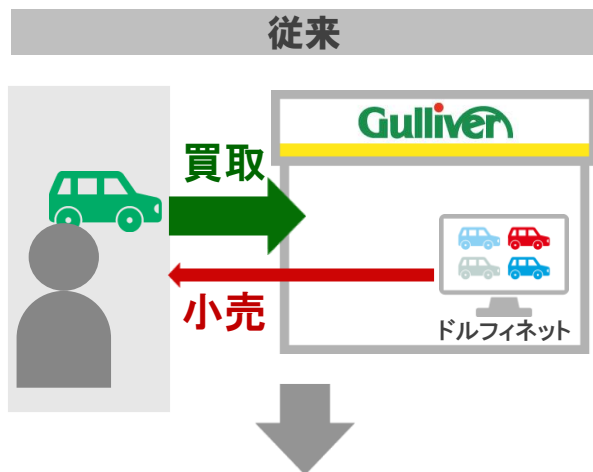
展示販売店舗



- 新規出店分の小売台数増加

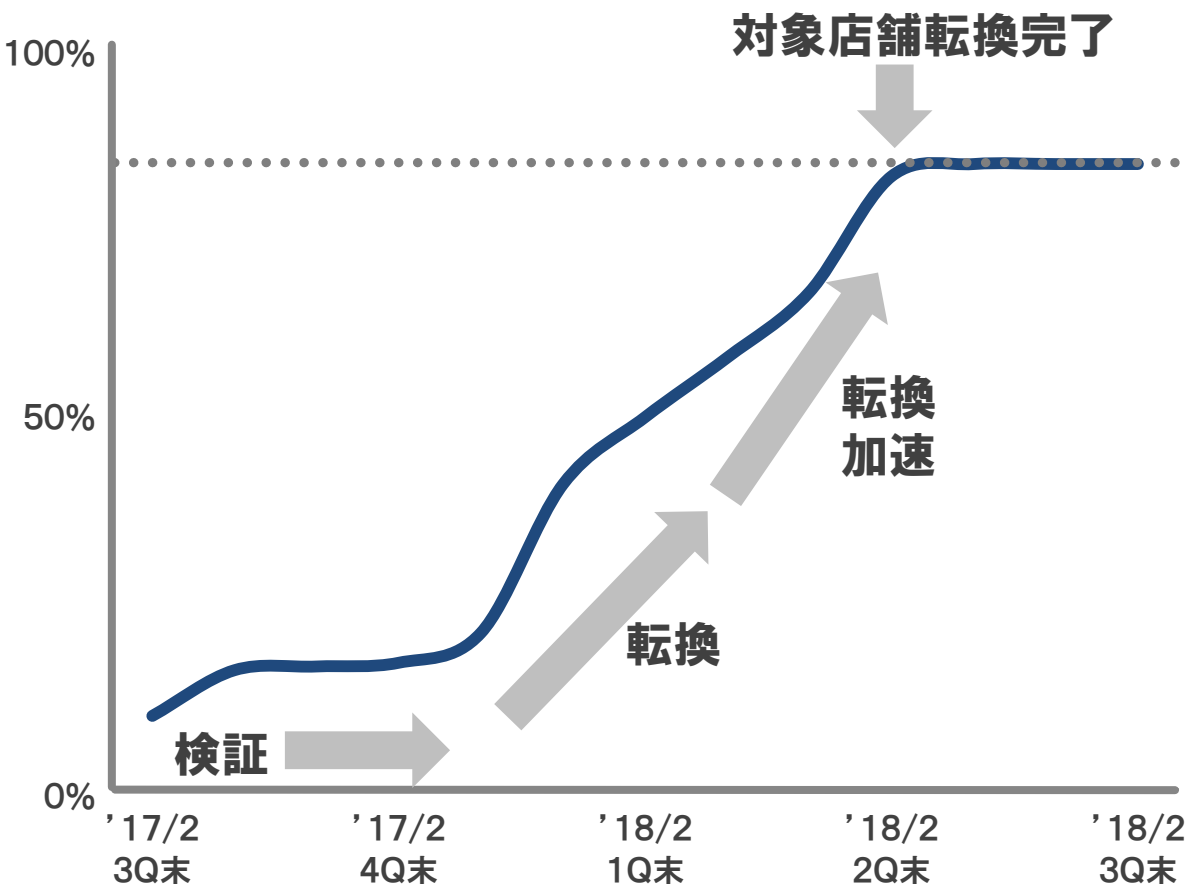


ガリバー店舗：意図した単価引下げで小売台数増加。台あたり粗利は減少も小売粗利面積は前年同期比プラス。
展示販売店舗：増店による小売台数の増加により、前年同期比プラス。



※ドルフィネット:画像販売システム

ガリバー店舗 展示販売モデル転換率



※全ガリバー店舗に占める展示販売モデル移行後の店舗の割合

ガリバー店舗の収益性アップを狙い、買取+ドルフィネット小売に加え、従来よりも単価設定を引き下げて展示販売を行うモデルへ転換。2Qに転換を加速。4月に計画した転換対象店舗は、8月末までに全て転換を完了。

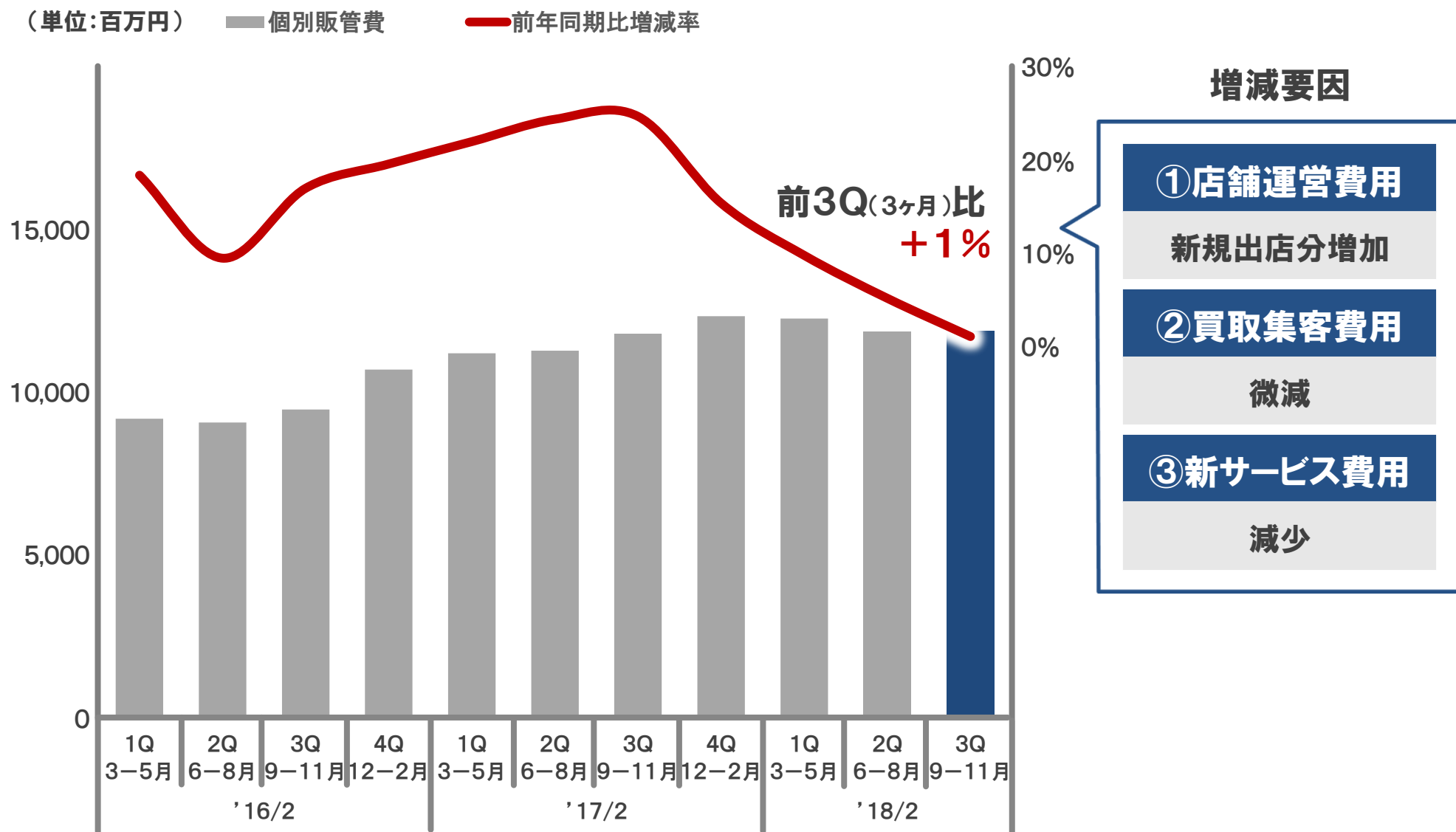
1 小売台数の増加 [個別]

2 販管費 [個別]

3 豪州子会社 [連結]

[個別] 販管費の推移

2



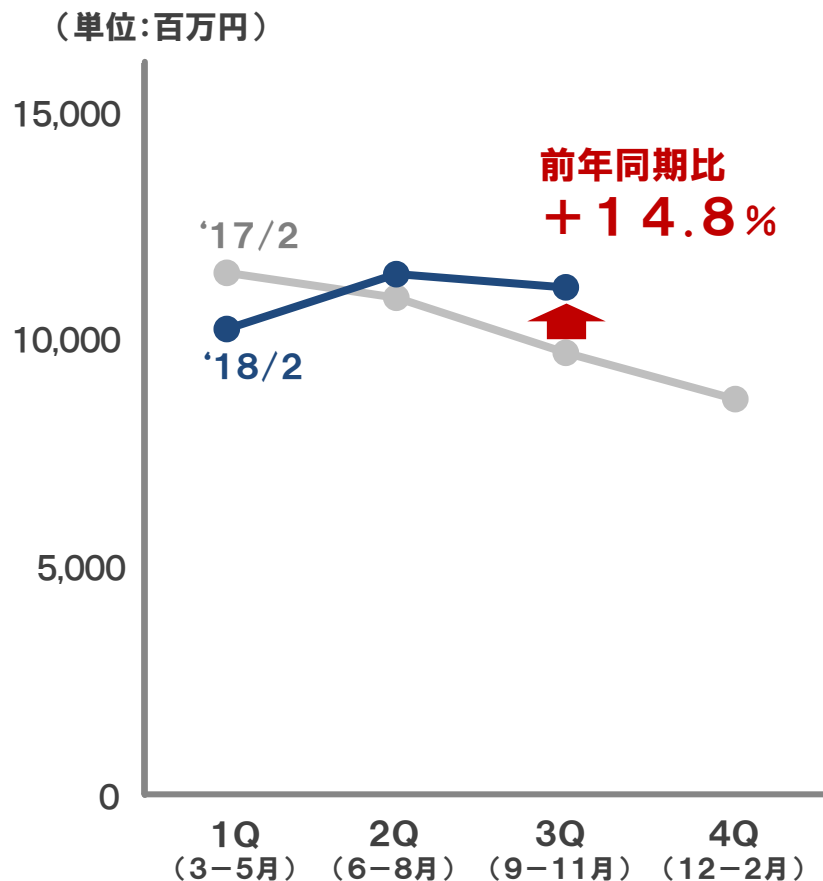
買取集客費用を中心に増加してきた販管費は、抑制トレンドに。②買取集客費用は、2Q以降で前期比減少。
①店舗運営費用の増加、③新サービス費用の減少は計画通り。

1 小売台数の増加 [個別]

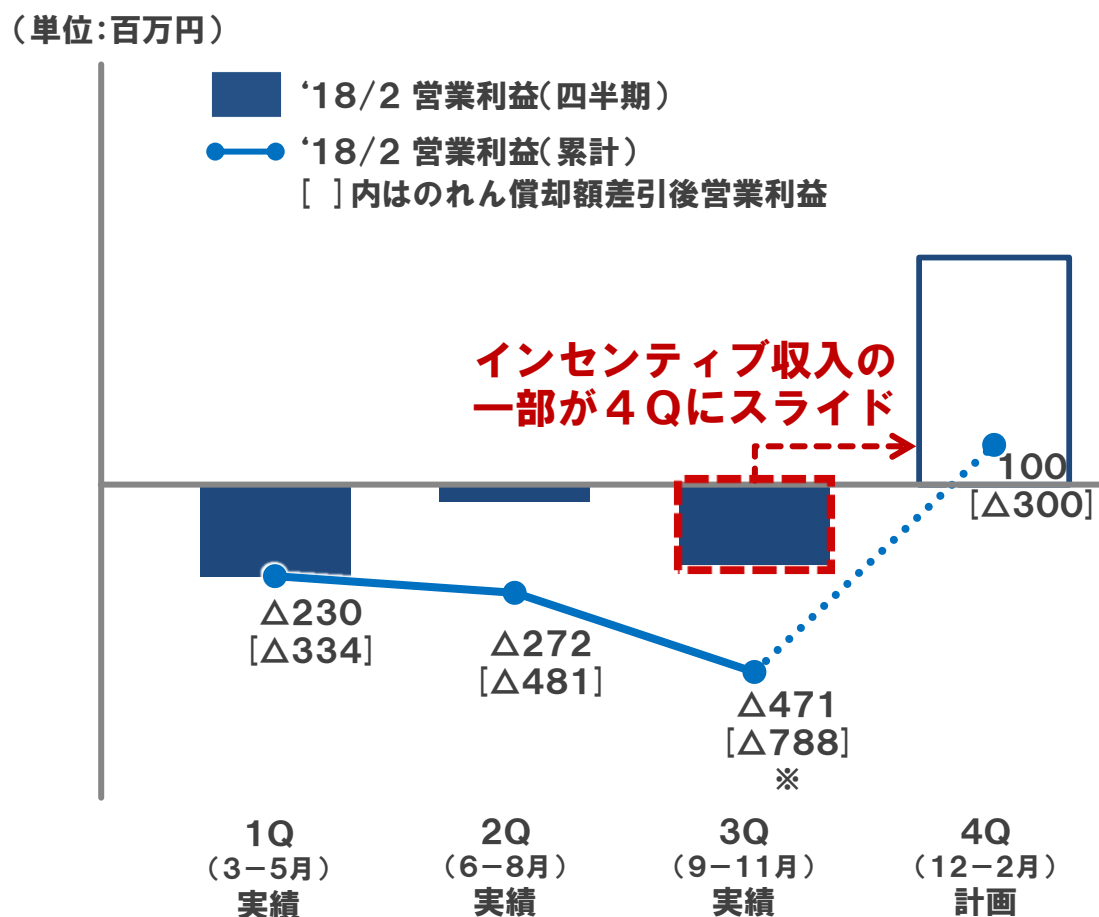
2 販管費 [個別]

3 豪州子会社 [連結]

売上高（四半期）



営業利益（四半期・累計）



※ '17/2 営業利益(9ヶ月累計)△46百万円 [△337百万円]

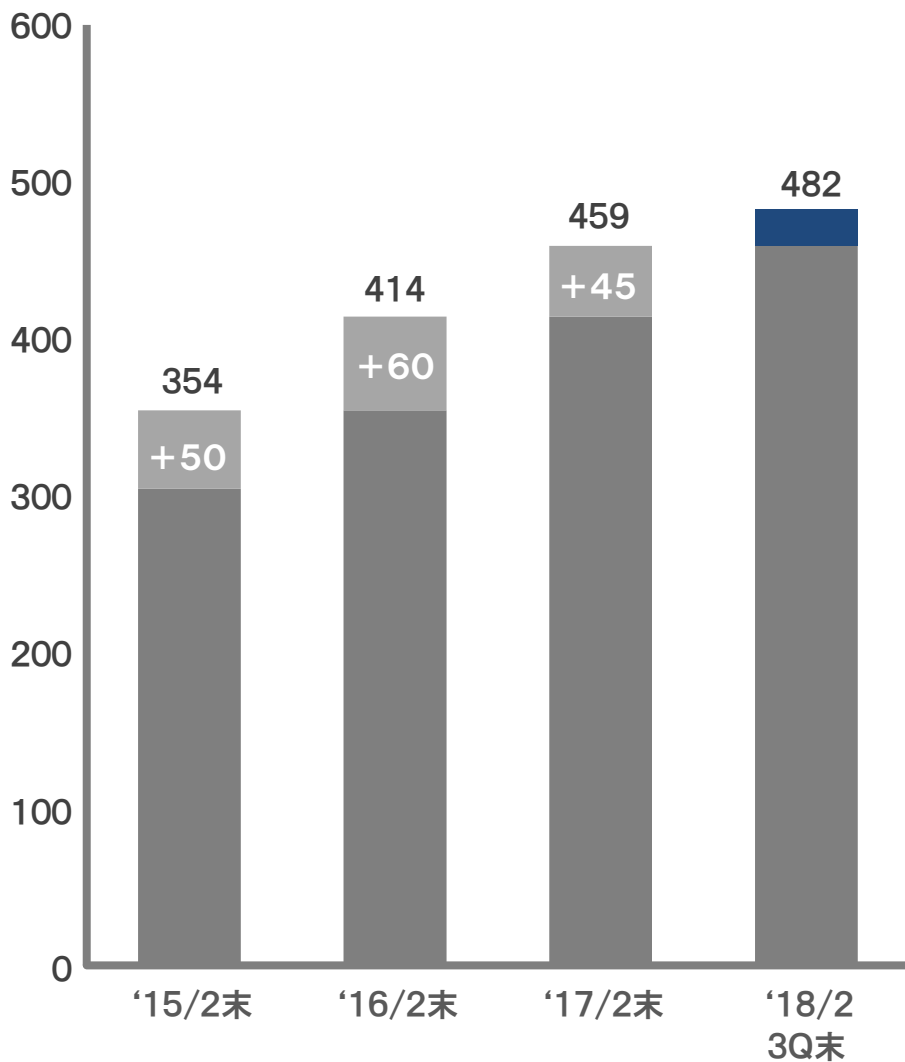
売上高：新車市場低迷の影響継続も、売上増施策により3Qは前年同期比14.8%と増収に転じた。
営業利益：2Q実施のリストラ効果により、3Qは販管費が減少。インセンティブ収入の一部が4Qにスライドしたため3Qは営業損失となったが、通期計画に変更なし。

II. 出店の状況

直営店舗数の状況

直営店舗数

(単位: 店)



純増23店舗

新規出店

26

クローズ

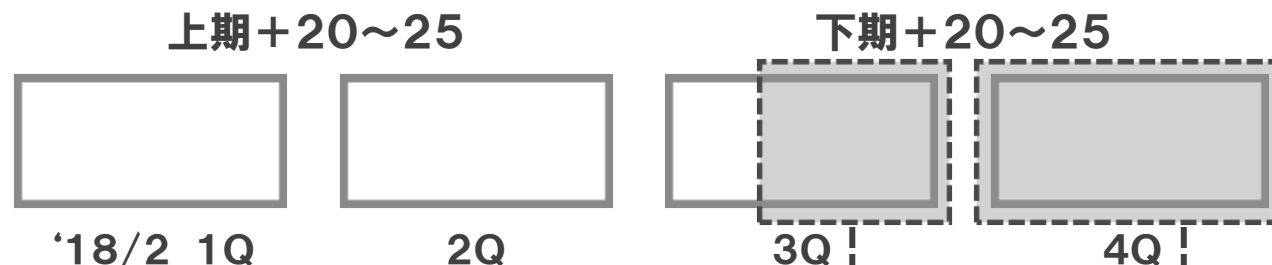
3

契約済み未オープン42店舗
(2017年11月30日時点)

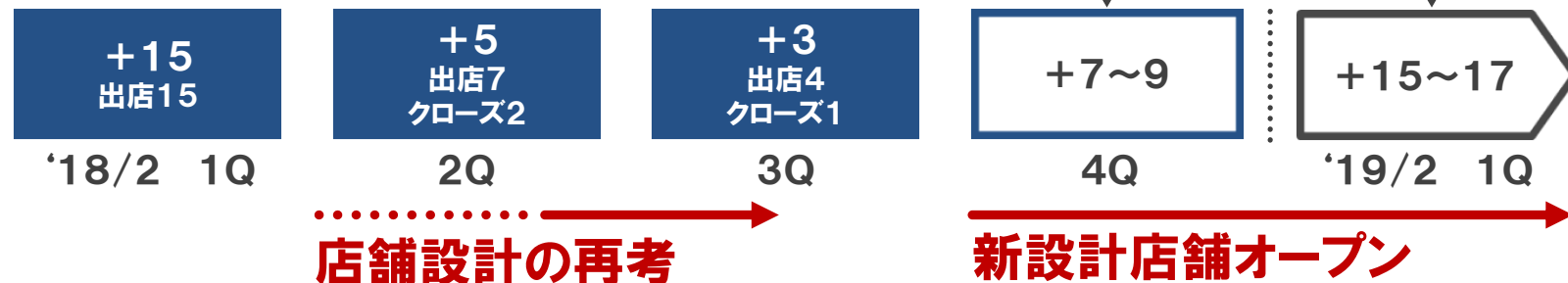
※契約済み未オープン数には、来期以降オープン見込みの件数も含まれます。

出店計画

当初計画 〈純増45〉

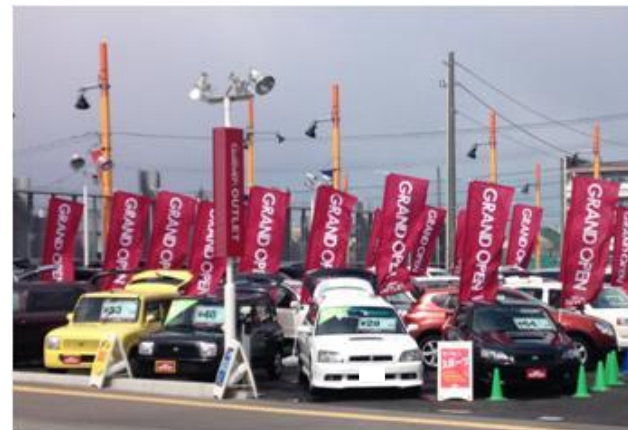


実績と今後の予定 〈純増30~32〉



- ①店舗設計の変更に伴い、当初10月以降オープン予定店舗の開店時期が2~3ヶ月スライド。
- ②1月・2月の繁忙期中の人事異動を伴う開店数を減らすため、当初4Qオープン予定店舗は来期1Qにスライドさせることを決定。

さらに集客力を高める店舗設計へ進化



店舗内外デザインの一新



車両展示方法・進入スペースの変更



集客力をさらに高めることを狙って、店舗内外デザイン、車両展示方法、進入スペース等、店舗設計が進化。
12月オープン店舗から適用。従来設計と面積が同じであれば運営費用・設備投資額は変わらない。

撤退の 柔軟性

自社で土地を所有しない
各チャネルの立地は同条件・建物は同規格

投資の 採算性

36ヶ月で投資回収可能であること

営業の 良質性

店長候補育成と営業人員採用に合わせた出店
意思決定

新規出店(3月-11月)



(ガリバー展示販売モデル店舗)

※アウトレット店舗の出店条件に合致し、ガリバー店舗の未出店商圏内の立地においてガリバー展示販売モデル店舗を新規出店

8号長浜
滋賀県長浜市



飯塚
福岡県飯塚市



掛川
静岡県掛川市



黒部
富山県黒部市



富士吉田
山梨県富士吉田市



川内
徳島県徳島市



リベラーラ高知
高知県高知市



リベラーラ長野
長野県長野市



リベラーラ和歌山
和歌山県和歌山市



(ショッピングセンター)

リベラーライオンモール
鳥取北 鳥取県鳥取市



ミニクル延岡店
宮崎県延岡市



新規出店(3月-11月)

Gulliver
OUTLET

OL8号高岡
富山県高岡市



OL8号金沢
石川県金沢市



OL3号南高江
熊本県熊本市



OL208号大牟田
福岡県大牟田市



OL254川越
埼玉県川越市



OL天童
山形県天童市



OL日立田尻
茨城県日立市



OL一関
岩手県一関市



OL札幌白石
北海道札幌市



OL浅口金光
岡山県浅口市



OL津山
岡山県津山市



OL136号三島
静岡県三島市



OL熊谷
埼玉県熊谷市



OL水戸バイパス
茨城県水戸市



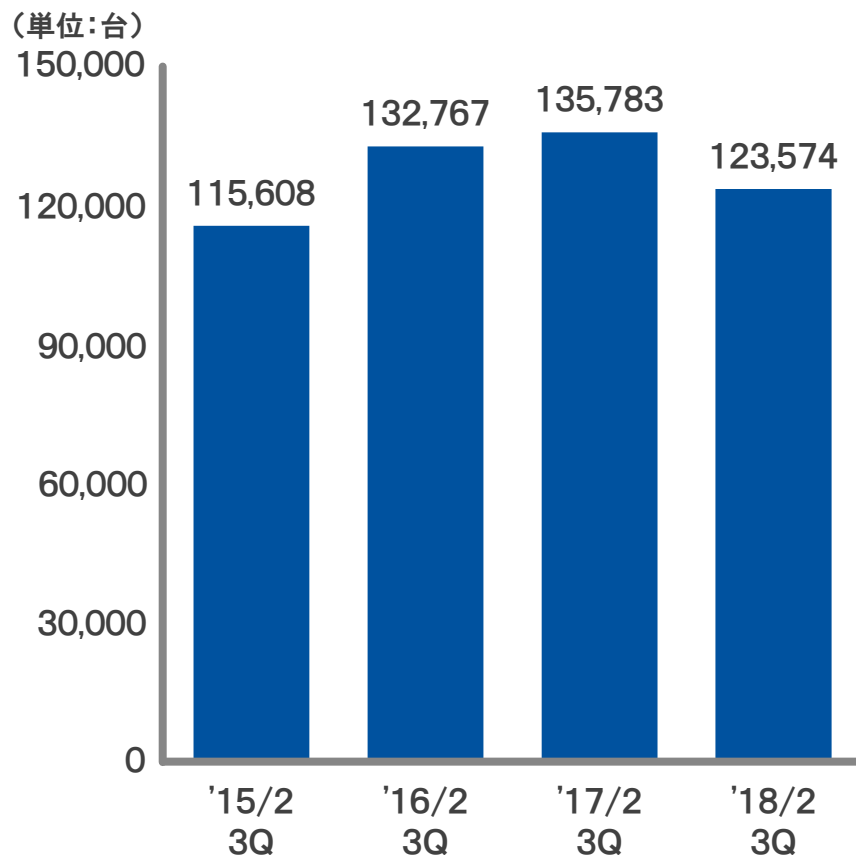
OL2号明石
兵庫県明石市



III. 業績・財務の補足情報

[個別] 直営店の取扱台数

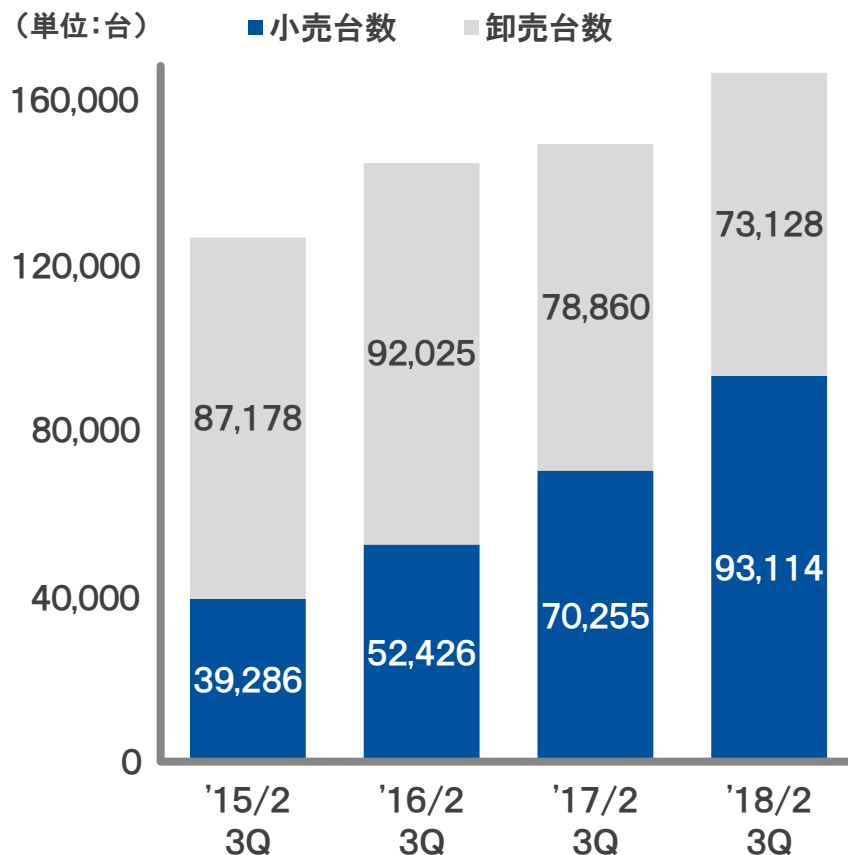
直営店買取台数（9ヶ月累計）



（注記）台数の定義

- 直営店買取台数……一般消費者から買取った車両の台数
- 直営店小売台数……直営店が一般消費者に小売した車両の台数
- 直営店卸売台数……直営店がオークション等を通じて販売した車両の台数
- 直営店販売台数……小売台数と卸売台数の合計

直営店卸売台数・小売台数（9ヶ月累計）



[連結・個別] 第3四半期(累計) 損益計算書

連結	2015年2月期 第3四半期		2016年2月期 第3四半期		2017年2月期 第3四半期		2018年2月期 第3四半期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	差異 (百万円)	前期比 (%)
売上高	117,623	100.0	152,082	100.0	191,033	100.0	204,338	100.0	13,305	7.0
売上原価	88,374	75.1	114,756	75.5	145,223	76.0	155,485	76.1	10,262	7.1
売上総利益	29,248	24.9	37,325	24.5	45,810	24.0	48,852	23.9	3,042	6.6
販売費及び一般管理費	24,621	20.9	30,725	20.2	41,787	21.9	43,648	21.4	1,861	4.5
営業利益	4,626	3.9	6,599	4.3	4,022	2.1	5,204	2.5	1,182	29.4
経常利益	4,665	4.0	6,856	4.5	3,913	2.0	4,481	2.2	568	14.5
税金等調整前四半期純利益	4,522	3.8	6,804	4.5	3,554	1.9	4,242	2.1	688	19.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,765	2.4	4,221	2.8	2,190	1.1	2,749	1.3	559	25.5

個別	2015年2月期 第3四半期		2016年2月期 第3四半期		2017年2月期 第3四半期		2018年2月期 第3四半期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	差異 (百万円)	前期比 (%)
売上高	115,624	100.0	135,437	100.0	149,555	100.0	160,581	100.0	11,026	7.4
売上原価	87,067	75.3	101,606	75.0	111,255	74.4	119,348	74.3	8,093	7.3
売上総利益	28,557	24.7	33,831	25.0	38,300	25.6	41,233	25.7	2,933	7.7
販売費及び一般管理費	24,181	20.9	27,748	20.5	34,291	22.9	36,015	22.4	1,724	5.0
営業利益	4,376	3.8	6,083	4.5	4,008	2.7	5,218	3.2	1,210	30.2
経常利益	4,390	3.8	6,099	4.5	4,101	2.7	4,891	3.0	790	19.3
税引前四半期純利益	4,259	3.7	6,053	4.5	3,754	2.5	4,673	2.9	919	24.5
四半期純利益	2,594	2.2	3,791	2.8	2,551	1.7	3,035	1.9	484	19.0

[連結] 貸借対照表

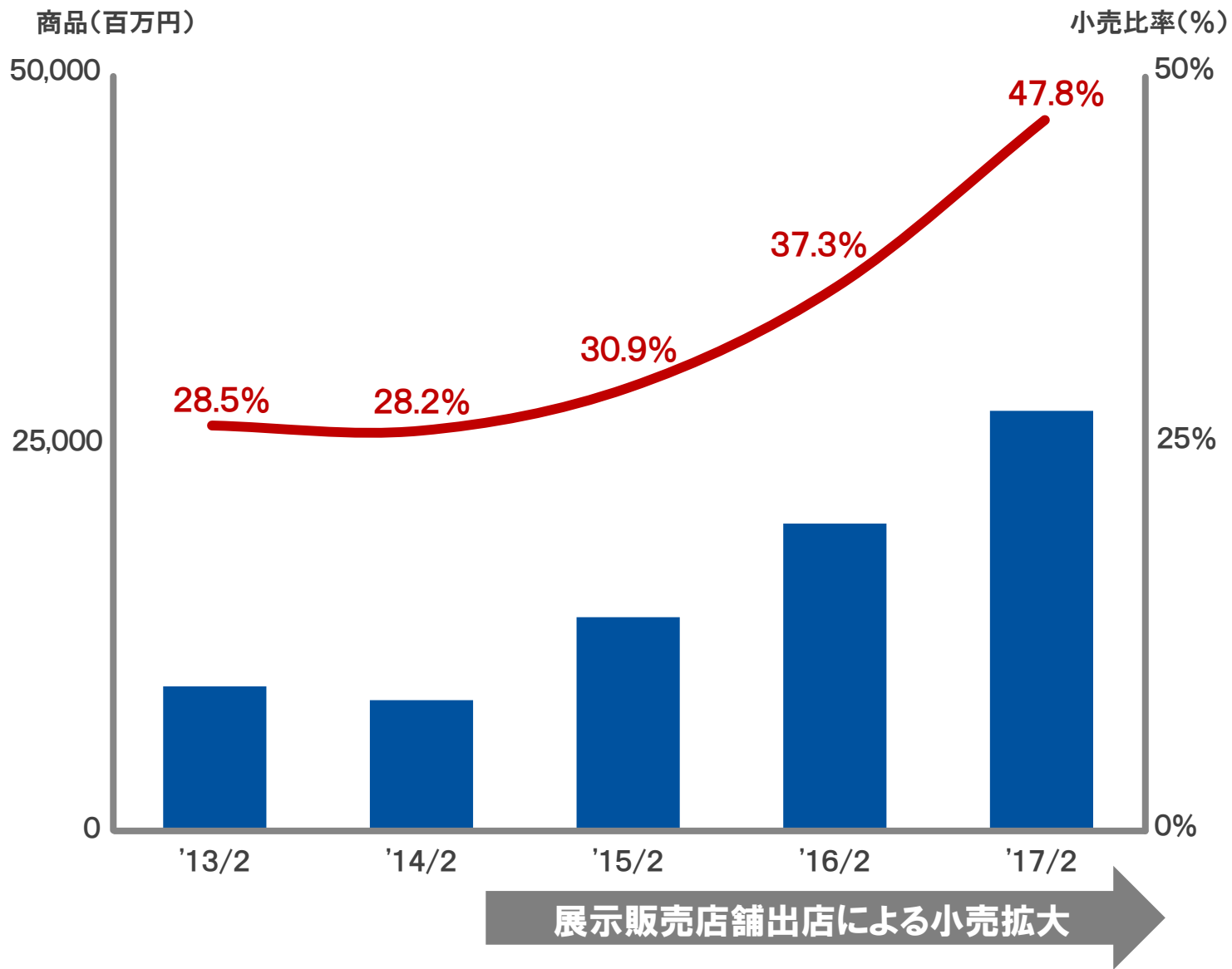
	前連結会計年度 (2017年2月28日)	当第3四半期 連結会計年期間 (2017年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,337	24,842
受取手形及び売掛金	4,655	4,863
商品	41,333	41,702
繰延税金資産	785	1,061
その他	2,717	3,416
貸倒引当金	△64	△47
流動資産合計	63,765	75,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,766	32,017
減価償却累計額	△10,134	△11,248
建物及び構築物(純額)	19,632	20,768
車両運搬具	312	123
減価償却累計額	△100	△67
車両運搬具(純額)	212	56
工具、器具及び備品	4,097	4,313
減価償却累計額	△3,088	△3,337
工具、器具及び備品(純額)	1,009	975
土地	218	218
建設仮勘定	961	559
有形固定資産合計	22,033	22,578
無形固定資産		
ソフトウェア	3,201	3,152
のれん	9,687	9,161
その他	4,024	3,798
無形固定資産合計	16,914	16,112
投資その他の資産		
投資有価証券	40	37
関係会社株式	247	250
長期貸付金	229	223
敷金及び保証金	5,033	5,283
建設協力金	5,214	5,377
繰延税金資産	361	396
その他	533	713
貸倒引当金	△325	△402
投資その他の資産合計	11,334	11,881
固定資産合計	50,281	50,573
資産合計	114,047	126,412

(単位:百万円)

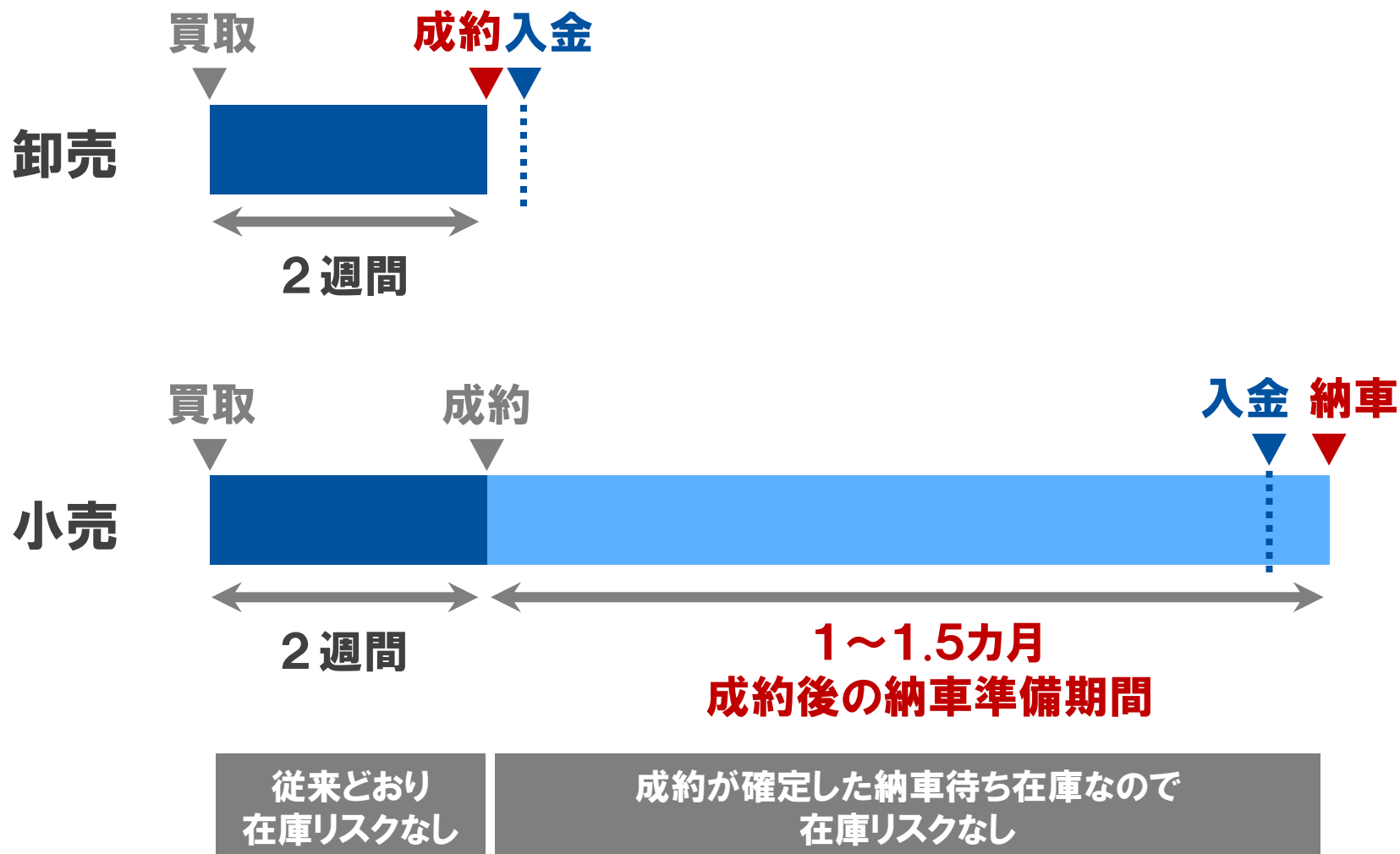
	前連結会計年度 (2017年2月28日)	当第3四半期 連結会計年期間 (2017年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,317	12,551
短期借入金	3,408	1,273
一年以内返済長期借入金	—	19
未払金	3,885	3,080
未払法人税等	679	1,524
前受金	4,228	3,951
預り金	383	222
賞与引当金	651	179
商品保証引当金	1,149	928
その他の引当金(流動)	175	238
その他	2,602	4,701
流動負債合計	29,483	28,671
固定負債		
長期借入金	40,774	52,680
長期預り保証金	529	489
役員退職慰労引当金	188	—
資産除去債務	1,866	1,965
繰延税金負債(固定)	1,127	1,043
その他引当金(固定)	425	394
その他	70	191
固定負債合計	44,983	56,764
負債合計	74,466	85,435
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,032
利益剰余金	33,821	35,606
自己株式	△3,947	△3,947
株主資本合計	38,063	39,848
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	578	431
その他の包括利益累計額合計	578	431
新株予約権	5	7
非支配株主持分	934	689
純資産合計	39,581	40,976
負債純資産合計	114,047	126,412

小売の拡大に伴う在庫の変化

商品(個別)および小売比率(台数ベース)



在庫期間と在庫リスク



小売は、書類準備・陸送・法定点検・仕上げなどを行う納車準備期間が1～1.5カ月。但し、成約が確定した納車待ち在庫なので、不良在庫化するリスクはない。

IV. トピックス



買取車両(フロー在庫)活用した
月額クルマ乗換サービス

- 2017年11月関西エリア・東海エリアにサービスエリアを拡大

大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県
愛知県・三重県・岐阜県

- 月額料金プランの拡充



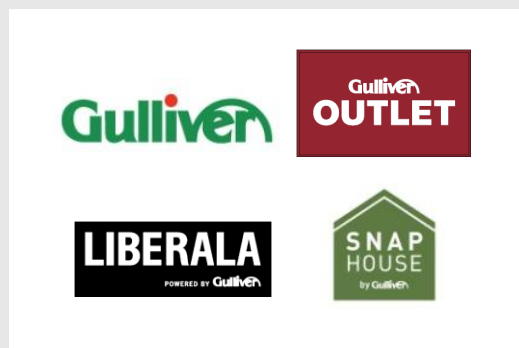
買取の未成約顧客を取り込む
C to C プラットフォーム

- 2017年6月「クルマジロ」から「ガリバーフリマ」に名称を変更
- 2017年7月 新アプリをリリース

※料金プランは19,800円、39,800円、59,800円、79,800円、99,800円、200,000円、300,000円(税抜)

新たな取り組み事例

●個人間シェアサービスの提案(静岡でテスト実施)



IDOM Inc.



提携シェアサービスの提案

- ・個人間カーシェア(Anyca)
- ・駐車場シェア(akippa)

※当社店舗を通してサービスに登録した際に特典が発生

●輸入中古車専門LIBERALA店舗にてビットコイン決済サービス導入



LIBERALA(24店舗)において12月よりbitFlyerの決済システムを導入。車の購入にビットコインが利用可能に。